

地震災害時でも燃料を確保して宅配を継続するために 宅配センターに自家給油施設を設置 ～ 12月10日(水)より、コープデリ習志野センターで稼働 ～

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：田井 修司、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、地震災害時における宅配サービス「コープデリ」の配達車両の燃料確保のため、宅配センター「コープデリ習志野センター」（千葉県船橋市）の敷地内に自家給油施設を設置し、12月10日（水）より稼働します。

「コープデリ習志野センター」の自家給油施設は、地震災害時の給油制限等に備える燃料供給拠点施設として設置したものです。地下貯蔵タンクには、ガソリン 20 kℓ および軽油 10 kℓ を貯蔵しています。これにより、大規模な地震災害が発生して市場の燃料供給がひっ迫しても、円滑に燃料を確保することができ、組合員に継続して商品を配達することができます。

コープデリ習志野センターの自家給油施設は、半径 30km 圏内にある千葉エリア、東京エリアの約 30 の宅配センターの配達車両への給油をカバーしており、およそ 2 週間、自家給油施設からの給油で配達を継続することが可能です。なお、平常時は、コープデリ習志野センターの配達車両への給油を自家給油施設から行いません。

今後は東京エリア、埼玉エリアにも各 1 カ所ずつ、自家給油施設の設置を予定しています。

■「コープデリ習志野センター」自家給油施設 概要

設置場所：「コープデリ習志野センター」敷地内

（船橋市習志野 4-5-1）

貯油容量：ガソリン 20 kℓ、軽油 10 kℓ

稼働日：12月10日（水）



「コープデリ習志野センター」に
設置した自家給油施設

《生活協同組合コープみらい 概要》

ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうは組織合同(合併)し、「コープみらい」になりました

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5

【理 事 長】田井 修司 (たい しゅうじ)

【組合員数】312 万人 (2014 年 11 月 20 日現在)

【総事業高】3,629 億円 (2013 年度)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>